安全上のご注意

※ご使用の前に、この《安全上のご注意》をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
※この取扱説明書及び製品への表示では、製品を安全に正しくお使い頂き、あなたや他の人々への危害や財産損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。絵表示の意味と内容は次のようになっています。

保存用

⚠ 警告：表示を無視して誤った取扱いをした場合、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

⚠ 注意：表示を無視して誤った取扱いをした場合、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

○○してはいけない　さわってはいけない　○○してください
分解してはいけない　水場で使わない　電源プラグを抜く

設置上の注意点

⚠警告

- スタンドは、取扱説明書に従い設置してください。
  設置に不備があると、スタンドの転倒や落下によるケガや火災、感電事故の原因になります。
- 不安定な場所に設置しないでください。
  倒れたり、落ちたりして、火災やケガの原因となります。
  ※クランプに取付けのアームスタンド、クリップ式のライトは、ベットやまくら元では使用できません。
- 器具と照らす物との距離は、本体表示および取扱説明書に従って十分な距離を取ってください。
  指定された距離より近すぎると、ＬＥＤの熱で照らされた物が変色や変形したり、火災の原因になります。
- 器具とたたみやカーテンなどの燃えやすい物が接触するような場所では使用しないでください。
  火災の原因となります。

⚠注意

- 本製品は一般屋内用器具です。屋外や浴室など湿気の多い場所や器具に水滴がかかる状態では使用しないでください。
  器具の破損、感電事故、漏電の原因となります。
- 表示された電源電圧以外では絶対に使用しないでください。
  間違った場合、感電や火災の原因となることがあります。
- 特に断わりの無い限り、調光器（ライトコントロール）との併用はできません。（放電灯、ローボルトハロゲン器具）
  チラつきや立ち消え等の点灯不良や調光器、照明器具の故障の原因になります。

ご使用上の注意点

⚠警告

- 修理技術者以外の人が器具を分解したり、修理・改造は絶対に行わないでください。
  感電や漏電等の事故、故障の原因となります。
- 器具アーム部のすきまや放電穴等に金属類を差し込まないでください。感電事故の原因となります。

⚠注意

- 電源プラグの抜き差しは、必ずプラグを持って行ってください。
  コードを引っ張るとコードを傷め、ショートによる火災や感電事故の原因となることがあります。
- 点灯中にその場を離れる時やお出かけの際は、安全のためにスイッチを切ってください。
  転倒や落下した場合、火傷、ケガ、火災の原因になります。
- 傷んだコード（芯線の露出や断線）は、そのまま使用せず、直ちに電気店に交換修理をご依頼ください。
  傷んだまま使用を続けると、火災や感電事故の原因となります。
- ご使用中、万が一器具の異常（発煙、異臭）が認められましたら直ちに使用を中止して電源スイッチを切り、異常状態のおさまったことを確かめてから、工事店、販売店又は当社のサービスに修理をご依頼ください。
  異常のまま使用すると火災や感電の原因となります。
- 梱包時器具の電源コードは曲げて結束してあります、使用時は曲げたまま使用しないでください。
  過熱したり、火災の原因になります。
- 濡れた手でさわらないでください。
  感電の原因となります。
- 点灯中や消灯直後のセードにはさわらないでください。
  火傷の原因となります。
- 殺虫剤・防水等のスプレーなどをかけないでください。
  器具の変色、変質の原因となります。
- 器具を布、紙など燃えやすい物でおおわないでください。
  過熱して器具の焼損、故障、変形、火災の原因となります。
- コンセントに電源プラグを差し込んでゆるいときは、使用しないでください。
  過熱や火災の原因となります。
- アーム式スタンドではアームにタオル等を掛けないでください。
  アームやジョインターを傷め、故障の原因となります。
- 転倒安全スイッチ付製品では、転倒スイッチをテープなどで固定しないでください。
  倒れたとき消灯せず、火災の原因となります。
- 温度の高くなる物（ストーブなど）の近くで使用しないでください。
  器具の変形や火災の原因となります。
- 電源コードを無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、机などの家具と壁の間に挟んだりしないでください。
  コードを損傷し、火災や感電事故の原因となります。
- 電源コードの上に物を載せたり、踏んだりしないでください。
  コードを損傷し、火災や感電事故の原因となります。
- 点灯したまま器具を持ち運ばないでください。
  電源コードを損傷し、火災や感電事故の原因となります。

お手入れの注意点

⚠注意

- 明るく安全に使用していただくために、定期的な清掃と点検をしてください。器具の汚れは乾いた柔らかい布、又は中性洗剤を浸した柔らかい布をよく絞って拭き取ってください。
- お手入れするときは、必ず電源プラグを抜いてから取りかかってください。通電のまま行うと感電事故の原因となります。
- 濡れた手でさわらないでください。
  感電事故の原因となります。
- 点灯中や消灯直後のセードにはさわらないでください。
  火傷の原因となります。
- 器具は水洗いしないでください。
  火災、感電事故の原因となります。
- シンナーやベンジンなど揮発性の薬品やカビ取り剤、クレンザー等は使用しないでください。
  器具に傷をつけたり、変色、変質の原因となります。

1-992082/A_1

再生紙を使用しています。
PRINTED WITH SOY INK
環境に配慮した「大豆油インキ」を使用しています。

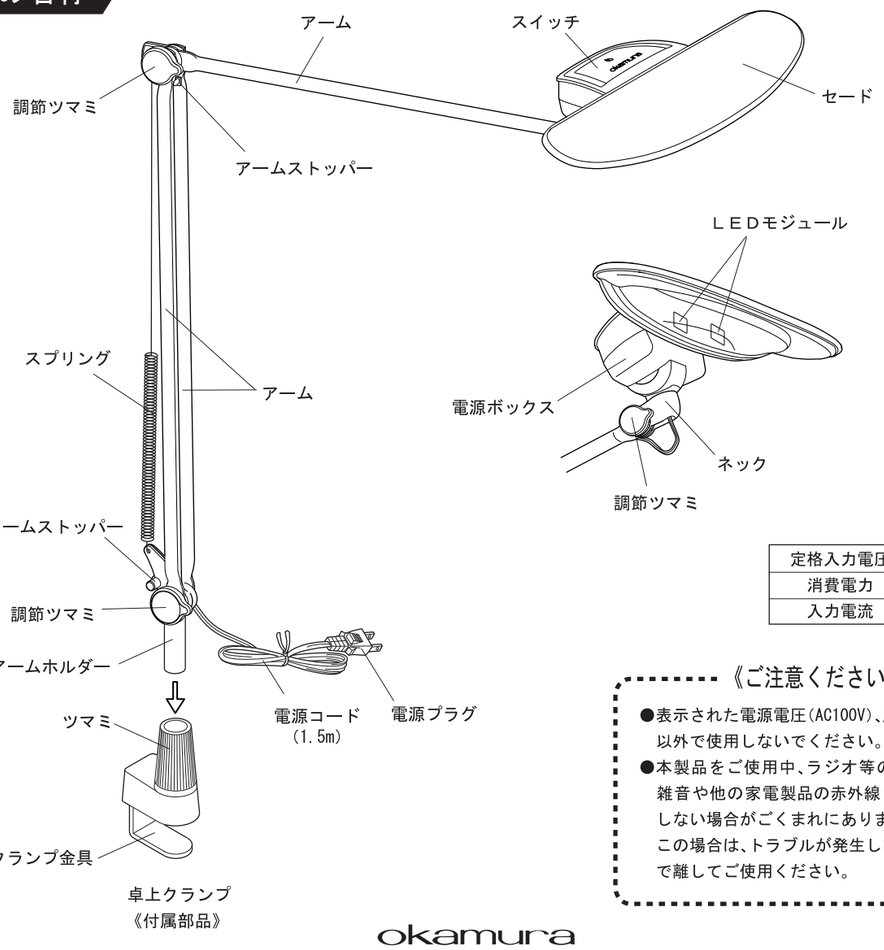
取扱説明書

【 865LZZ ／ 865LZB 】

この度はオカムラスタディデスクをお買い上げいただき、誠に有難うございます。ご使用前には、必ず取扱説明書をお読みいただき、正しくお使いください。
製品を末永くご愛用いただき、また、事故防止など安全のために「安全上のご注意」を必ずお守りください。

保存用
後々お役に立ちます。大切に保存してください。

●各部の名称



定格入力電圧	AC100V
消費電力	12W
入力電流	0.5A

《ご注意ください》

- 表示された電源電圧（AC100V）、周波数（50/60Hz）以外で使用しないでください。
- 本製品をご使用中、ラジオ等の音響機器への雑音や他の家電製品の赤外線リモコンが作動しない場合がごくまれにあります。
  この場合は、トラブルが発生しなくなる距離まで離してご使用ください。

okamura

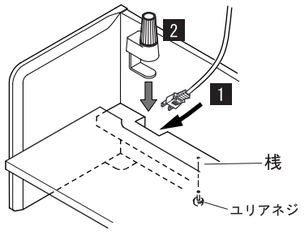
よい品は結局おトクです
オカムラ
株式会社 岡村製作所　インテリア製品担当
ホームページアドレス　http://www.okamura.co.jp/
お問い合わせ・ご相談は お客様サービスセンターへ
フリーダイヤル 0120-81-9060
受付時間 9:00～17:20（土・日・祝日を除く）

※製品改良の為、予告なく変更することがあります。

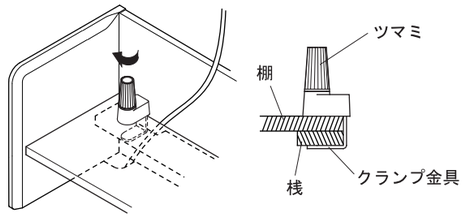
●デスク上棚への取付方法

1 ユリアネジをはずして棚板を少し前に引き出し、桟の穴に電源コードを通します。

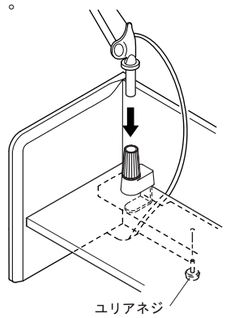
2 クランプを横向きして桟の穴に入れます。



3 クランプの向きを図のようにしてから棚板を戻し、棚板と桟の両方をはさんでクランプのツマミを回し、しっかりと固定します。



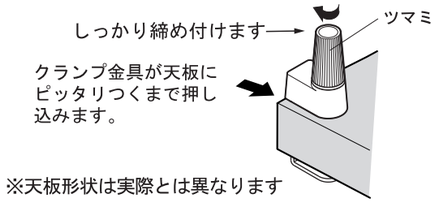
4 照明をクランプに差し込みます。最後に棚板をユリアネジで固定します。



※卓上クランプのツマミを緩めすぎないでください。緩めすぎるとクランプ金具が外れます。
（外れたクランプ金具は、ネジ部にクランプ金具を合わせツマミを締めると取付きます。）

●デスク天板への取付方法

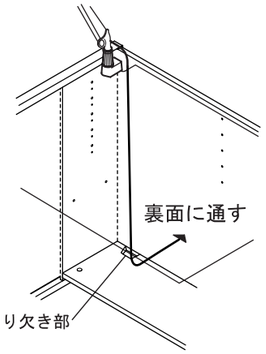
1 天板の切り欠き部に図のようにクランプ金具が天板にピッタリつくよう押し込みながらツマミを回し、しっかり締め付けます。



※天板形状は実際とは異なります

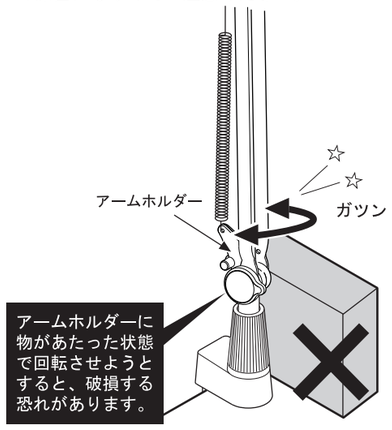
2 後面板があるタイプのデスクに取付ける場合、図のように電源コードを通してください。

電源コードを後面板の裏側へ出します。後面板が２分割されているものは、間の開いている部分から電源コードを通してください。



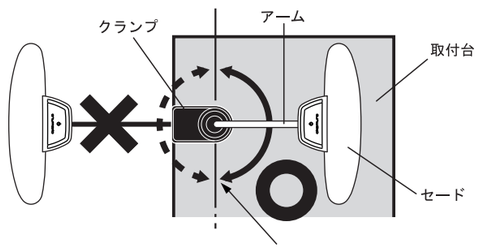
●設置上の注意

お願い アームホルダー周辺に回転を阻害するものがあると破損する恐れがあります。破損した場合、火傷・ケガ・火災の原因になりのでご注意ください。



禁止 下図の使用回転範囲をこえた後方に、アームを回して使用しないでください。アームやセードなどの重みでクランプが外れやすくなり、落下した場合、火傷、ケガ、火災の原因になります。

【上から見た図】

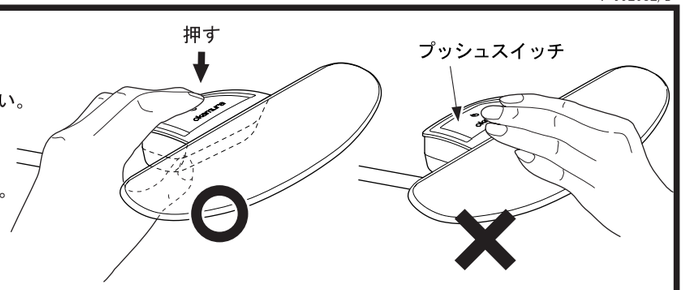


※アームの使用回転範囲は、
クランプ前方の取付台側で180° 以内。

●ご使用上の注意

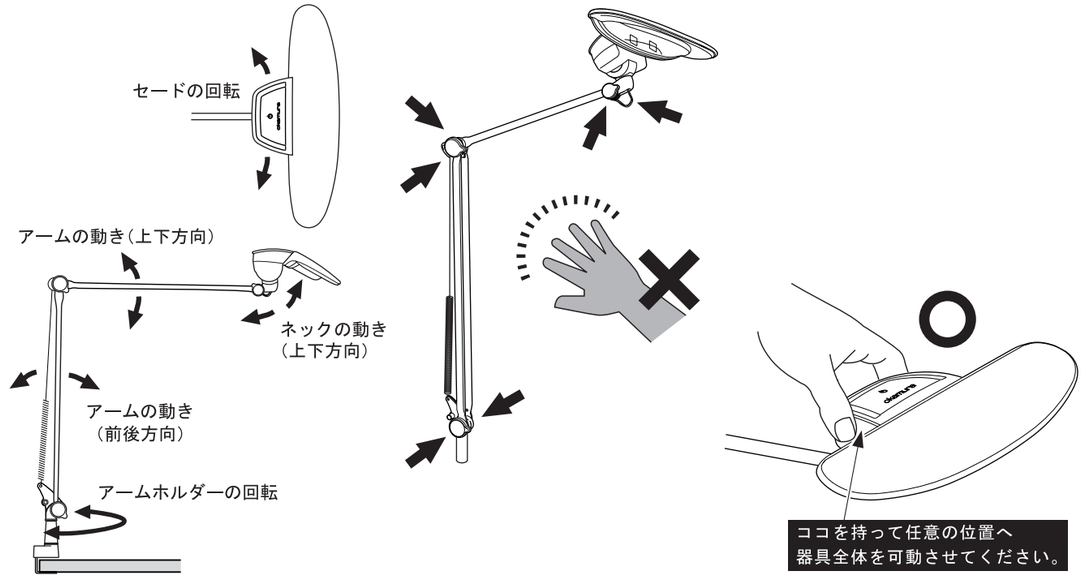
お願い 点灯／消灯は、プッシュスイッチを押してください。

お願い 点灯時は、照射物から十分離してご使用ください。
近づけ過ぎると火災の原因になります。



●各部の動き

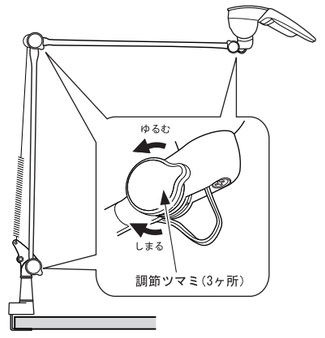
注意 アームとネックの折れ曲がる部分（矢印の個所）をつかんでアームやネックを動かさないでください。手をはさむ恐れがあり危険です。



●セードとアームの位置調整

お願い 工場出荷時に各部の調整をおこなっておりますが、ご使用中にゆるみが発生した場合は次の手順で調整をしてください。
その際、必ず電源プラグが抜けていることを確認してください。

お願い 調節ツマミをゆるめ、アームをお好みの位置に調節してください。
位置が決まりましたら調節ツマミを締めつけ、しっかり固定してください。



お願い プラスドライバーでネジを適度に締め込んでください。その際、ネジは緩めないでください。
破損の原因になります。